

脱金属技術のご紹介

(株)三和ケミカルは高い「脱金属」技術を保有。
貴社が必要とする脱金属化合物をご用意致します。

特徴

1. 本来の組成を変えずにppb単位までの脱金属化

酸に弱い化合物・非水溶性化合物でも対応可能。

2. 少量品から工業品スケールまで対応可

20L~5,000Lの製造設備を保有。

3. ppb単位までの分析技術を確立

ICP-MSを保有しており、ppb単位での品質を保証。

実績例

1. アルキル化アミノ樹脂の脱金属処理



脱金属前



脱金属後

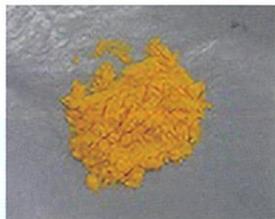
Na含有量
450ppm (450,000ppb)

Na含有量
5ppb

脱金属後もGPCチャートにて組成に変化は見られない。

約10万分の1の
低減が実現

2. 脱金属クルクミンの合成開発



合成クルクミン

Na: 150ppb以下
K: 50ppb以下
Fe: 150ppb以下
Ca: 50ppb以下



参考:天然物クルクミン

Na: 4,000ppm以上
K: 7,000ppm以上
Fe: 500ppm以上
Ca: 2,500ppm以上



空中ディスプレイ用リフレクター

Aerial image

RF-Aを使うと、空中像が鮮明になります。

By using RF-A, you are able to project the aerial image, clearly.

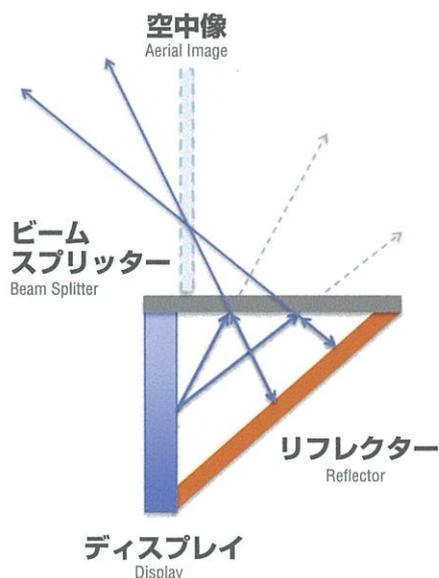
特長

Features

- 精密複製技術・タイリング技術により大きなサイズでも均一に再帰反射します。
 - 必要サイズに合わせて、ロール状、テープ状、枚葉で提供できます。
 - 金型作成から再帰反射シート化までの社内一貫生産により、安定した品質の製品提供が可能です。
- RF-A retroreflect light uniformly.
- RF-A is able to be shipped by roll, tape or cut sheet to accommodate projects' requirement.
- We are able to stably supply RF-A in the stable quality, because, we produce all up the retro-reflective sheet from the mold create.

空中ディスプレイ原理

Principle



空中ディスプレイ例

Example



Aerial display has been technically supported by Yamamoto Lab. at Utsunomiya Univ.

宇都宮大学
UTSUNOMIYA UNIVERSITY

YAMAMOTO LAB.
山本研究室



日本カーバイド工業株式会社 事業開拓・開発部

Nippon Carbide Industries Co.,Inc. Business Development Department

東京都港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル

TEL:03-5462-8280 FAX:03-5462-8272 <http://www.carbide.co.jp/>